

日八月三
常磐每日新聞
刊日

發行所 常磐毎日新聞社
〒660 福島県平町
電話 三〇七番
印刷所 常磐毎日印刷株式会社
〒660 福島県平町
電話 三〇七番

シナリオ
狸湯の仇討

原作 江見水蔭
脚色 木津茂太郎

【二】
女赤ら顔の山出しの女中。返事する。

女中は薬師へ来る。美男の旅客が醜女の女中に案内されて連れられて行く。

湯の町の往來を歩いてゆく二人――

見送る湯治客の一人が羨ましそうに云ふ

今日の旅の衆は皆しあはせぢや、室内へ泊つてお照さんの顔が見られるからな――

湯治客が見送つてゐる室内屋の店前

女中が武士を案内して来て、武士はすゞぎを取つて上へあがる

武士は二階の隅の部屋窓から見える東光寺高臺

室内屋の娘お照茶道具を持つて入つて来る

お照半身

うつくしい容貌。色が雪の如く白い。髪が黒く艶々しい。唇が珊瑚のやうに紅い。お照云

お客様よくいらつしやいました

若し旅の武士

今宵は厄介になります

一人でこの様な廣い座敷を取つてお氣の毒なお照

いえ、お心づかひ

煮干は丸

のまゝ入

れないで

二つに割つて使つた方が

味がよく出る量が少くて

濟むから經濟になる。

なされずな。此頃は

お客様が少なう御座います。御ゆるりとなさ

れませ

お照につこりして

あの、お侍さまは何ん

とおつしやるので御座

いませう

つてお歸りに成つてからでは如何で御座います

半三郎

左様、入浴の上のこと

にしませう

お照立ち上る

半三郎も立つ。丹前に

浴衣を重ねたのを着て

ゐる

では……

お照先に立つて廊下を

行き、階段を下りなが

ら

暗いからお危なう御座

いますよ、湯は皆外湯

でございますよ、光明

の湯、玉の湯、小栗の

湯、別して御愛嬌は谷

川の中から湧き出して

つて居ります狸の湯

瀨川半三郎

なに、狸の湯とは――

外に出て歩く

時々湯の色が化けるか

らと申しますので、朝

見ると真白の時があり

ます、晩には青く變つ

てゐる事もあります、

時には黄色にもなりま

す、それで狸の湯とも

三色の湯とも申します

が、足場が一寸悪う御

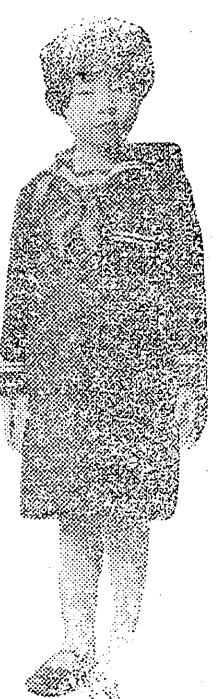
座いますで、先づ玉の

湯へでもいらつやいま

せ。

第二小學校 制服

新學期も近づきました
お嬢ちゃんの御通學に
運動に理想的な……
当店特製の第二校制服
をお奨めします
生地・裁縫共に充分
味して御座います
上紺サーズ製(スカート共)
3圓60錢より



ふかや洋服店
平二 電話203

十日

体温の検査日です
お宅の体温計は?
検査機新設
正確な体温計を御利用下さい
毎月十日の検査日を御利用下さい
計量器指定販賣所
西村屋藥局
電三番

イ白面モテト
具玩ナ議思不

大人も子供も白熱的大歡迎
ヨロヨロが來ました

世界的流行玩具一ヶ金五錢
平驛前 **いづみや玩具店**

内科・小兒科・花柳病科
藤沼醫院
入院需應

御贈答に
記念品に
諸景品に!!!!!!
漆器を!!!

誠實勉強
親切第一
在庫豊富

平町紺屋町
電話五〇七番

是非御用命を
ドコヨリモ、ヨイシナラ、ドコヨリモ、ヤスクウ
ル、ヌリモノミセ
平町三丁目北裏(元郵便局裏通り)

各國産漆器
専門卸小賣
店員募集 十三才迄位 外小 店員

共漆器店

お醤油は ヤマフル

醤油味噌
たひら正宗
鯉節 食料品

鹽屋
山崎合名會社

福島縣平町(電話營業部二〇醸造工場)
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

看護婦急派
の求めに應
じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

龜裂個所に

セメントを注入

傾城トンネルの修理工事

既報常磐線湯本緩衝間の傾城トンネルの小亀裂は其後水戸保線事務所の大平技師が出張種々調査せる結果一先づ下り線側の亀裂箇所數ヶ所にコンクリートを注入して亀裂の擴大を防ぐ事となり同工事を平町堀江工業會社に請負はしめたので同會社では數日中に多數の人工を出動し工事に着手する筈であるが本月末迄に完成すると

小川江筋

改修工事

匡救事業に編入を運動

石城郡小川江筋水利組合では豫てより工費三十五萬圓餘の改修工事を八年度縣營匡救事業に編入せられ度いと運動中であつたが一向ラチが明かないので明九日午前九時平驛發列車にて井上野崎兩縣參事會案内の許に松崎松治、酒井良平諸氏等關係者が出縣して縣當局に陳情すると

好間道路

竣工期日繰上

石城郡好間村匡救事業の工費四千餘圓の村道改修工事

少年航空合格

石城郡内郷村吉田勇次郎君は海軍少年航空兵採用試験を受けた縣下の應募者二百五十名中の採用者十三名のうちの一人として合格した

荷馬車組總會

石城郡小名濱荷馬車組總會は六日午後一時より上明神町吉田關次郎氏方にて幹部役員の改選を行つた

不漁續きに

魚値が騰貴

石城郡各濱の最近に於ける漁獲物は依然として不漁續きを見て居り殊に鮎等は移入品ばかりである爲め平町の問屋筋では卸し賣りが四十割内外と云ふ高値を呼んで居るが是れも品不足で商賣にならず外にヒラメ三十割、大カナガシラ廿割、中カナガシラ十七割、コバラ十五割、マツカワ十一割、イシモチ七割等を前後し小賣相場は更らに二三割高いで居るが是れも品不足で商

若松前縣議急逝

壽司本方で處用中に

石城郡赤井村元村長若松美三氏は昨七日午後六時頃平町搔籠小路料理店壽司本方で處用中突然腦溢血を起して逝去した同氏は石城民政派の團將で前回の縣會議員であり地方自治の貢献少なからず其の長逝を惜まれて居る

試作田設置

平町農會で

平町農會にては稻の試作田一段歩宛を五ヶ所に設置し品種の改善を圖る事となり十二日午時からの總會で協議すると

大浦共同販米

石城販賣利用組合大浦農業倉庫の共同販米は五日執行五等四十一俵、等外百三十七俵

縣稅科目

取扱注意

稅務主任招集

平縣稅務出張所では十四日午前十時より團休事務所樓上に各町村稅務主任を招集八年度より改正される縣稅科目の取扱注意事項に就き協議する

青訓聯合

教練と競技

石城郡上遠野及び入遠野兩青年訓練所では十日午後一時より聯合して野外教練並に競技會を催す事になつた

ヒロイモノ

△平町二丁目關内マヌさんは二月一日同地内で一圓紙幣一枚△三丁目相原秀藏君は同日三丁目地内で現金廿圓二十錢在中の財布△二丁目保住高君は六日二丁目地内で二圓五十二錢入財布△鍛冶町吉田由三郎君は同日同地内で五圓紙幣一枚△番匠町椎名ハルさんは同日世界館内で五圓五十三錢入財布△平郵便局員草野留作君は九日上半橋上で一圓紙幣△四丁目谷田部正弘君は三月二日同地内で一圓七十六錢在中の財布を拾得此の程を平署に届出た

平町人事

△材木町三五 吉田鶴興氏

二男元治
△彌富町三 渡邊傳之助氏
長男勇
△回 死 亡
△田町五三 小檜山ナツ (五八)

三井タクシ

電話 八六五番

文部大臣平陽女學校入學案内

一、入學生徒募集人員
本科(修業年限二年)五十名 師範科(同上)三十名
技藝高等科(同上)五十名 技藝普通科(同上)五十名
専攻科(同一年)二十名 専修科(同一年以上)五十名
一、授業料値下と各科の授業料
本校は經濟界の不況に鑑み各科授業料の値下を斷行しました
本科一圓五十錢 師範科一圓五十錢 技藝高等科一圓三十錢 専攻科一圓五十錢 技藝普通科五十錢 専修科一圓
一、入學手續
志願者は入學願書に履歷書を添へ三月三十一日迄に本校宛提出して下さい
受附順により入學を許可致します
石城郡平町
文部大臣 平陽女學校
附設 平陽家政女學校
電話 四四五番
振替口座仙臺五六八二番

吉田眼科病院

平町星町電話六八番

北海屋の 名産 米 標 右發賣致しましたから何卒多少に不拘御用命下さる様御願ひ致します

●滋養豊富 味覺佳良ですから 御病人の御見舞に最適品。
●價格低廉 萬人の御口に適しますから一般家庭の御贈答用に最適品。

北海屋製菓部

電話三八八番

震災地救済

善華會起つ

十、十一の二日間 平市内を托鉢して 一般人の同情に訴ふ

今回の三陸地方に於ける大震災は言語に絶せる惨状に、多数の罹災民は寒さと飢えに生きた心持もなく巷を彷徨して居る、此世ながらの生地獄の様に熱い同情の涙を注いだ石城佛敎善華會にては昨日長橋町性源寺に於いて會議を開いた結果一般の喜捨を乞ふて災害地に贈る事となり郡内の各僧侶が一團となつて十、十一の兩日平市内を隈なく托鉢し各人の同情に訴へるといふ

一時は素晴しく 賣れた戦争玩具

最近に幾分下火

陸軍記念日も近いので 數日來再び大々的陳列

一昨年の滿洲事變突發後の平町に於ける戦争玩具の賣れ行きは實にすばらしい、恐らくこんなに賣れた玩具は 近來になかつたといはれてゐるがそれも事變の落着と共に漸次下火になつて、昨年秋頃からは段々ど賣れなくなつてしまつた觀があつた、ところが之が熱河討伐と同時にまた賣れ始めた、ある店では前の味が忘れられないとあつてか、こゝ數日來この大々的陳列を行つた處、前のや

うな 賣行きは勿論無いがそれでも相當にのして行く 『前の時には鐵兜、裝甲列車、タンクといふ新らしいものが出たから、あの賣れ行きがあつたと思ひます、今度も何か新らしいものが出ればきつと賣れると思ひますがまだ出ないので差當り前のものを探して出して陳列したわけですが、この前のがもうそろそろ忘れられかけてゐますからこゝで大々的に賣り出せば相當に賣

れると思ひます」とこの番頭さんは言つてゐる例ひ新しいものが出来たにしても以前のやうな人氣か出まいがそれでも近く陸軍記念日もある事であるから大いにやることである

廿六圓の墓口 平町

二丁目尼子自動車店前道路で昨日午後四時ころ双葉郡久之濱町鈴木藏君は現金廿六圓十二錢在中の墓口を發見し直ちに平署に届出

團體總動員 震災義捐金の 大募集に奔走

製菓徒弟講習 石城郡小名濱町菓子業者組合

平町役場では昨日午後一時より會議室に各種公共團體代表者を招き三陸地方震災救済義捐金募集に就いて打合せ會を開くが募集方法は市内各種團體の總動員を行つて街頭募集及び各戸訪問等を行ふ筈

製菓徒弟講習 石城郡小名濱町菓子業者組合總會は六日午前九時より錦盛館にて催され本年度事業として徒弟の製菓講習會開催に就き協議した

一家出稼中に 十六娘の家出

豫ねて懸意になつた 賣薬行商人が誘拐か

石城郡好間村字上木平田屋業三田善七二女マツ(一)は舊正月頃より同人方へ出入りする賣薬行商人通稱佐賀さんと云ふ青年と懸意になり去る五日一家の者が出稼

中衣類及び母親の貯金千二百圓餘を持出して行衛を晦したが同行商人に誘拐されたらしいからと本日平署に捜査方を願出た

明日のラジオ 九時 報氣天 今晩は北西の風時曇半し明日は北の風大體晴れ海上荒れ模様

今晚の部 後六、〇〇 子供の時間 ラヂオスケッチ「入學試験風景」東京子供會 後七、三〇 講演 後八、〇〇 俚諺「正調博

井長子 後九、三〇 時報全國ニュース 氣象通報 番組豫告 明日の部 前一〇、三〇 家庭講座 「教育者の立場から世の母親へのお願ひ」前田若尾 後〇、〇五 錦州より中繼 「熱河情況放送」 後二、〇〇 家庭大學講座 「哲學」七大島正徳 後五、三五 少年少女職業

指導講座「印刷職工になるには」川田久長 後六、〇〇 童話劇「思ひ出」BKコードモサークル 後七、三〇 講演「第廿八回の陸軍記念日を迎へて」吉富庄祐 後八、〇〇 ラゾオドラマ 「奉天會戰に於ける陸軍總司令部」在仙將校有志 後八、三五 琵琶「第二師團」宮崎錦陽 後九、〇〇 音曲「七種山村豊子

儀式の張り合ひ

三坂村々々葬異聞(?) 満蒙の地に奮闘し遂に護國の鬼と化した石城郡三坂村出身上等兵馬目本二君の村葬は去る四日しめやかに執行されたが同葬儀には神官と僧侶が儀式の領分争ひで強張り合つた

震災 同情續々

三陸地方大震災の同情者は 最近續々平町役場に救恤品及び現金の寄附を申出するが 昨日は南町の山下捨吉氏より衣類三包同く搔植小路火防組合代表佐藤富義氏外十三名より金五圓また本日は 大町の諸橋イセさんより衣類五點イリヤス六點下着二點裕一足袋五點の寄附があつた

就職口なく 心配な置手紙 石城郡湯本町字笠井居住飯田ナツ長女カツ(三)は女學校を卒業後女事務員を志願して居たが適當の就職口なく福島市の友達を頼つて就職を探すと母親に手紙を残し去る六日無断家出したので母親は心配の餘り平署に捜査方を願出た

平職業紹介所報告

- 求人を求める方 賣子 四十才 尋卒 賣上の二割給(浪江町某) 給料面談(江名町某) 給料面談(江名町某) 女中 二十以下 月五六圓(好間村某) 染物外交 三十六才 尋卒 給料面談(平町某) 回職を求める方 工場雑役 二十四才 高卒 給料面談(平町某) 線路工夫 二十四才 尋卒 給料面談(平町某) 旅館番頭 三十七才 高卒 給料面談(静岡市某) 女事務員 二十三才 高卒 給料面談(平町某)

耳鼻咽喉科専門 大和田醫院 平町南町 電話一〇七



【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫
佐々木見山

第二百八十五席

大六お袖を見初む
有馬玄蕃頭手製のそばでお客は大喜びこれから改めて酒宴になつたが、その取持は松崎采女、渡邊金彌、又菊地大六、ところが松崎も渡邊も定府の侍とて萬事氣轉も利いてゐるが大六は國侍とて氣が利かない、ほんやりしてゐるやうに見える時に有馬侯が當日これへ参つた諸侯に向ひ

有『酒宴興を添へる爲家來菊地大六は四天流劍法の型と抜刀の一と手を御覽に入れるであらう』
と斯様申しました、一同の方々はこれを聞いて

○『四天流といふ劍道は未だ耳にいたせし事もない、然るに當家の臣に斯道に達せし者ありとは誠にめづらしき事、一見いたすであらう』

有『コレ大六、型と抜刀を各々の御覽に供へよ』
強と云はれて畏まりましたお受けして、これから兩刀を取寄せた、肩衣をはね襟を掛け袴をつまみ上げ後鉢巻をして庭に出た、夜の事でございませうから篝火を焚く、やがて大六は兩刀を引抜きこれにて四天流の法

型を見せる、表十六本裏八本以上二十四手、手練といふ云ひながら刀の柄に手が觸れるともう抜いてゐる、手の内に白刃がひそみ居るかと思ふやう、抜刀は出羽國の住人林崎勘解由と申す者



が中興の祖といふ説もあるこれを林崎流といふ、時代は慶長の頃父を長野白雲齋といふ者に討たれてその敵を討たんと彼の行術を探ね京都まで来たとき伏見に白雲齋が居ることを聞いてこれを尋ねて参り敵に會ひ尋常に勝負いたせと名乗を

揚げた時に、白雲齋と心得たりと刀の柄に手を掛けたと同時にバチーンと鑄鳴りがしたがコハ不思議白雲齋の首は落ちてゐる、さては勘解由が斬つたものに相違ないが早いから傍にゐた門人にもよく見えない、只キラリと光つたと思つたがもう白雲齋の身首をの所を異にしてゐる、人間業とは思はれぬと林崎勘解由の精妙なる手練に驚いたさうでこの勘解由から筋を引いて抜刀術は諸方に傳授した、昔の武士は必ず此の抜刀は多少とも心得てゐた、之を知

らぬと群集の中で抜くことも出来ない、又狭い所では引抜くことも出来ない、然し只刀を抜くばかりがこの術の極意ではありませぬ、向ふの抜かぬ内に此方で抜けば先手をとる、さすれば勝を到す徳ういふわけで抜刀を研究したとか、菊地大

六は性質は甚だ宜しくないが技は出来てゐる、諸侯はこれを見て感心した、中にも松平出羽守侯は大いにその腕前を賞し益を興へ又ある節は予が邸へ参れと云ひましたが、これは大六として名譽です、儲その夜十時頃來客は引取る、これを縁として大六は出羽守の邸に出入りした若侍に劍術を教へ又は抜刀術を授ける、奇を好むは人の常で四天流といふ劍術は江戸ではめづらしいから習ふ者も多い、猶又有馬邸に居る若き人々は先を争つて大六の弟子になつて稽古をいたす、前にも申した通り此奴品性下劣それゆゑ御馳走が遠くなる

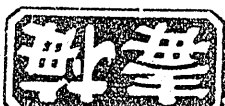
とひどく打つ、何んぞ持つて來ると親切に教へる、心ある者はこんな者に就て修業いたすは魂のけがれと身を引く者もある、しかし技は優れてゐる、その技に惚れて先生々と尊みいろいろの品物を贈つて御機嫌を取り學ぶ者も多い、近侍の松崎采女などは菊地の崇拜して今の世の名人斯道の神様と大事にいたし折々自宅に招んで御馳走をする、其時に給仕をいたす者は采女の妹おそでと云つて今年十七七になぬ美人、鬼も十七湯茶も出ばなといふが美人にして妙齡、それゆゑ一層美しい、菊地大六はこのおそでを想ひつめて用もないのた度々松崎の許に行き、おそでに甘い言葉をかけ又流汗の髪飾を贈り頻りにその機嫌を取る、しかしおそ

ではこの親切が却てうるさく思はれる、大六が來ると成るべく會はぬやうにするところが此方は袖なくされただけに一層想ひが増す、これでは無事にすみますまい。

美味！
芳醇！

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番



淋病 皮膚病 婦人病
十二指 腸虫病

松村 院醫科
町南平
腸病 胃性
〇七一話電

共濟病院案内

院長 醫學博士

石山謙郎
自宅電話一二四番

内兒科 醫學博士 石山謙郎
小兒科 醫學博士 佐久間重次
外科耳鼻咽喉科 醫學博士 桂馬重二
喉科皮膚科 醫學士 五十嵐雄二
産婦人科 醫學士 佐久間謙二
X光線科 醫學博士 石山謙郎
衛生試驗所 醫學博士 石山謙郎
藥局 藥劑士 高本孝平

◎診療時刻午前八時より午後五時迄
但急患は此の限りに非ず

平町 磐城共濟會
電話六四一番

毎度御ひいき
有難ふ御座ります

うなぎの御用命は

うなぎ奴

平町田町(電話二三番)

ホール御座敷の設備あります。皆様の御立寄を!!

貸切の●●●

御用命は!

獅子吼(四四九)ノ勢デ

眞先ニ……………(マツサキ)

三九二タクシーへ!!!